

中間検査チェックシート C4表(鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造)

※工事監理者は、太枠内のみ記入すること

検 査 項 目		照 合 内 容		工事 監理者	検 査 記 録		
					A：目視検査 B：実測検査 C：監理者報告	結果	修正
1	全体形状及び 部材の配置	ア	建築物の平面形状		A：B：C	適・否	
		イ	柱、梁等の配置		A：B：C	適・否	
		ウ	耐力壁の配置		A：B：C	適・否	
		エ	床版の配置		A：B：C	適・否	
2	使用材料	ア	コンクリート及び鋼材の種類		A：B：C	適・否	
		イ	鉄筋の種類		A：B：C	適・否	
3	柱	ア	部材の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	主筋の径、本数、配置		A：B：C	適・否	
		ウ	継手位置、定着長さ、フック		A：B：C	適・否	
		エ	帯筋の径、配置等		A：B：C	適・否	
		オ	かぶり厚		A：B：C	適・否	
4	梁（大梁・小 梁）	ア	部材の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	主筋の径、本数、配置、中吊り筋(2段筋)の位置		A：B：C	適・否	
		ウ	継手位置、定着長さ、フック		A：B：C	適・否	
		エ	あばら筋及び幅止め筋の径、配置等		A：B：C	適・否	
		オ	貫通孔の補強筋		A：B：C	適・否	
		カ	かぶり厚		A：B：C	適・否	
5	壁（耐力壁）	ア	部材の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	主筋の径、配置等		A：B：C	適・否	
		ウ	継手位置、定着長さ、フック		A：B：C	適・否	
		エ	開口部の補強筋及び幅止め筋の径、配置等		A：B：C	適・否	
		オ	かぶり厚		A：B：C	適・否	
6	床・階段	ア	部材の形状・寸法		A：B：C	適・否	
		イ	主筋及び配力筋の径、配置		A：B：C	適・否	
		ウ	継手位置、定着長さ、フック		A：B：C	適・否	
		エ	開口部の補強筋		A：B：C	適・否	
		オ	かぶり厚		A：B：C	適・否	
7	圧接継手	ア	継手の位置		A：B：C	適・否	
		イ	圧接部の外観、ふくらみ		A：B：C	適・否	
8	型 枠	ア	各部分の寸法		A：B：C	適・否	
		イ	せき板、支保工等の設置状況		A：B：C	適・否	
		ウ	型枠内の清掃、異物の除去		A：B：C	適・否	
9	その他	ア	差し筋の設置状況		A：B：C	適・否	
		イ			A：B：C	適・否	
※ 工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。 なお、否となった事項については、それに対する措置等を下記に記入すること。							
工事監理者への 指摘事項等	中間検 査	合格・不合格・合格保 留	後続工程	可・不可	工事監理者名(検査立会者)		